

# あきる台たいむす

## Akirudai Times



さつき薬局

秋川店

0425-58-8416

(あきる台病院すぐ前)

介護用品・一般薬品・保険調剤

月・火・水・木・金 9:00~18:30

土 9:00~13:00

※日曜・祭日はお休みです

2006年(平成18年)11月1日

第8号

発行人: あきる台病院(医療福祉相談室)

発行所



医療法人財団 暁

あきる台病院

〒197-0804

東京都あきる野市秋川6-5-1

TEL (042) 559-5761

FAX (042) 559-8054

### ① 麻酔科医を目指した理由はなんですか?

【いつも笑顔が優しい西木先生】

実は、「精神・神経科」に興味があったのですが、そこから進む前に、まず、おもしろい身体的な分野を学んでおこうと思って「麻酔蘇生科」という科を選びました。そして、気がついたらこの分野にやりがいを感じ今日に至りました。

### ② 麻酔蘇生科ならではのやりがいを見せてください

麻酔蘇生科は、手術中の麻酔のコントロールを担当する科ですが、その他にも、救命救急、集中治療、ペインクリニックと比較的幅広い領域を担当します。

### あきる台病院副院長先生にインタビュー



【あきる台病院 副院長 西木 俊一】

【いつも笑顔が優しい西木先生】

したがって、様々な形で患者さんと接することができのやりがいに繋がっています。また、手術での麻酔に関しては、研修医の時、指導医にこういわれました。「医師が常に患者さんを助けようと努力するのは当然であり、これについては、内科医も外科医も麻酔科医もかわりはない。しかし、麻酔というものは、なくてはならない一方、それ自身が治療ではないという点が他の分野と大きく異なる。つまり、成功して当たり前であり、他科以上に絶対失敗は許されない」今でもこの言葉は、とても重く感じられます。そもそも麻酔はかけるより、覚ます方が難しいので、患者さんが目を覚ますとホッとします。

### ③ あきる台病院に対しての思いを聞かせて下さい

現在の院長とは、高校の同級生で、その頃から将来必要があれば、「あきる台病院」を手伝おうと言っていました。大学は別々でしたが、その後、も親友として付き合いは続き、前院長が体調を崩されたのをきっかけに、「あきる台病院」の常勤医となりました。現在は、多少なりとも、この病院の役に立って、二八年前の約束が果たせたらいいなと思っています。

あきる台病院は、外来の他にも入院・健診センター・リハビリテーション・デイケア・グループホーム・老人ホーム往診・企業を回る産業医等多くのセクションがあり、とてもやりがいのある職場だと思います。これからもいつも通り、気軽に健康や疾病等について、なんでも相談して下さい。宜しくお願いします。(内科・麻酔蘇生科 西木俊一)

インタビュー  
医療福祉相談室 服部

### 編集部より「おわび」

日頃より「あきる台たいむす」を大変愛読いただき、誠にありがとうございます。業務の都合により、予定発行日より大幅に遅れましたこととお詫び申し上げます。今後におきましても、業務の都合上遅れる場合がありますが、ご了承の上よろしくお願ひ申し上げます。

### 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

予防接種法の規定により、満65歳以上の方等が所定の手続き後、インフルエンザ予防接種を受けた場合には費用の一部が公費負担になります。

#### ○接種対象者

あきる野市及び近隣市町村に住民登録があり、予防接種を希望する次に該当される方。

- (1) 接種日において満65歳以上の方
- (2) 接種日において満60歳以上65歳未満の方、身体障害者手帳1級程度に該当される方。

#### ○公費負担の対象となる接種期間等

平成18年10月15日～平成19年1月31日までの間で、1人1回限り。

#### ○接種費用(保険適用の方)

2,200円 - 自己負担額 -



※一般の方もインフルエンザ予防接種を実施しております。料金等詳しいことについては、外来受付にお問い合わせ下さい。

医療福祉相談室

# 平成18年度医療改正

ご存じですか?

## リハビリ・食事負担・医療費負担・医療区分

平成一八年度医療改正は、大きな項目でリハビリテーション疾患別の日数上限、脳血管(180日)、運動器(150日)、呼吸器(90日)、心疾患(150日)が改正され、現在リハビリをお受けになっている患者様には、大変さびしい改正となりました。4月施行です。医療保険の日数上限が終了し、10月には介護保険に切り替えられた患者様が多数かと思えます。

また、7月には医療療養病床で医療区分が導入され、区分3(医療度高い)と2・1(医療度低い)に分類され、新聞などでは医療度の低い医療区分1の患者様の療養先がなくなるのではといった問題が指摘されています。この医療区分と療養病床に入院している患者様を対象とする、食事の自己負担額が変更され、患者様の自己負担額が増加しています。高額療養費の自己負担額(外来・入院)も10月1日から変更になっていきますので、患者様負担は増えることはあっても減ることはない改正の内容です。

国や厚生労働省に対し、患者団体や各関係機関が要望書等で改善を要求してはいますが、当面、この先どうでしょうか? また、もっと厳しくなる!! 状況が予想されず、自己責任の中で物事を解決できらうちはいいのですが、病気をしたり、障害をおったり、年をとったりすると、元気なうちは出来ていた事ができなくなります。そうした時に初めて一世の中心うなっているのです。これがルールです」と言われてしまえば・・・

私達ソーシャルワーカーはこのような制度と向き合いつつ、みなさんのその生活が良くなるよう社会に働きかけています。分かりづらい制度ですが、まずは知っておきましょう。

その一貫として当院ではあきる野市の協力を得、あきる野市報を外来待合室にご用意する事にしました。毎月1日・15日です。是非、ご覧になって下さい。最後にいつもこの紙面では書いていませんが、ご不明な点や心配な事がありましたら、ご遠慮なく医療福祉相談室をお尋ね下さい。今後とも宜しくお願い致します。

医療福祉相談室 岩澤

### 在宅介護支援センターあきる台

あきる野市民の皆様を支えられて開設1年たちました!

平成一七年八月一日、あきる野市の委託により、「在宅介護支援センターあきる台」が開設されました。現在までの相談件数は多数件に上り、地域高齢者の方々の在宅生活支援に微力ながら力添えをさせて頂いており、あきる野市には、他に2カ所の在宅介護支援センターがあり、私共同様地域支援にあたりたいと考えています。

ところで、皆さんは在宅介護支援センターがいったいどのようなものかご存じでしょうか? 全く初めて耳にする方が殆どかと思えますので、ここで在宅介護支援センターの役割を改めてご紹介させていただきます。

#### ① 役割

地域高齢者及びそのご家族からあらゆる相談をお受けして、各種サービス機関へ橋渡しをいたします。

#### ② 業務内容

相談業務(介護保険・高齢者福祉施策・一般施策・福祉用具・在宅改修・その他、医療・精神・家族、経済問題)、継続的な見守り、申請代行、関連諸機関との連絡調整、家族介護者教室の開催など。

#### ③ 相談経路

本人、家族、近隣住人、民生委員、ふれあい福祉委員、医療機関、福祉機関、行政機関など。

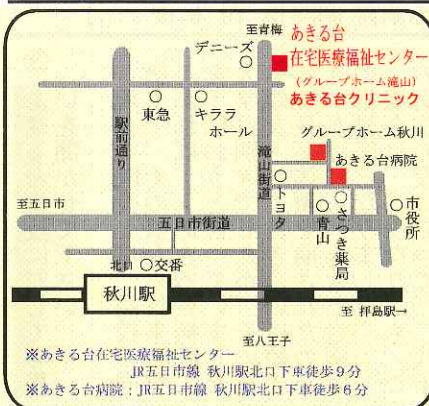
在宅介護でお悩みの方々、一人で悩まず、お近くの在宅介護支援センターへ相談されてみてはいかがでしょうか?

電話相談(24時間対応)の他に訪問相談もお受けしております。また、相談は無料、秘密厳守となっておりますので、安心して相談し

て下さい。これからも地域に根ざした福祉機関として皆様方より身近な存在でありたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

センター長 槻(けやき)

- 在宅介護支援センターあきる台 Tel.550-6101 担当: 槻・藤田  
地区: 引田、淵上、上代継、下代継、秋川、油平、牛沼、雨間、秋留、野辺、切欠
- 在宅介護支援センターあたご苑 Tel.596-5178 担当: 八代  
地区: 五日市地区
- 在宅介護支援センター和敬園 Tel.558-6116 担当: 杉野森  
地区: 菅生、瀬戸岡、草花、原小宮、平沢、平沢東、二宮、二宮東、小川、小川東



### 介護保険の相談は

□ お問い合わせ □  
TEL: 042-550-6101



### あきる台病院 ケア・サービス

訪問看護・訪問介護・居宅療養管理指導  
居宅護支援・通所リハビリ・訪問リハビリ

確かな技術

快 適 性  
安 心

## 人間ドック



### あきる台病院 健診センター

皆様の健康を、心・身・社会の観点から多角的に  
ままチェック・確認し、適切なサービスで支援します

□ お問い合わせ・ご予約はこちらまで □  
TEL: 042-559-5449/2943 (直通)